



1957年大阪生まれです。1978年大阪大学工学部4年生のときに光触媒と出会いましたから光触媒との関係は46年になります。現役研究者としては発見者の藤嶋先生に次いで古いのではないのでしょうか。1981年修士終了後に大日本インキ化学（現DIC）に就職し、フッ素樹脂塗料の研究に従事しました。その頃に得たフッ素樹脂に関する膨大な知見をもとに光触媒とフッ素樹脂の融合を着想しました。世界で初めてのアイデアなので米国や日本の発明に関する表彰をけっこう受けました。

大日本インキ化学は1993年に退職して自分でベンチャーを始めましたが、出資者が現れて2006年に（株）ピアレックス・テクノロジーズと改称して業容を広げました。（以下P社）2014年からブルネイ大学に招聘されて熱帯地方に適合する光触媒としてとくに防カビ性能の強化に腐心しました。ブルネイ大学に赴任中の2016年に出資者である親会社がP社の株式を売却してしまい、私が社長を解任されるという椿事が生じました。2017年から新規にまたベンチャーを始めましたがもとの会社のP社がライバルになってしまったのは皮肉な巡り合わせです。現在はブルネイで開発した技術をもとに多機能光触媒コーティング剤の開発に邁進しています。